



2007年 WQS 公式ルール改正について

2007年シーズン開幕を直前に控え、採用される新ルール及び改正点の主な要点を以下にまとめます。

メンバー登録：

昨シーズンからのシード権維持の為2007年の会費を1月中に収めなくてはならない。収められない場合、昨年のレイティングによるシードは無効となる。最初のイベントで会費を納めればいいというのは間違った認識であり、シード紛失となる。全てのクラスでメンバー登録費の支払い期限は1月31日までであり、支払い期限を過ぎたものはいかなる理由でもシード権を紛失してしまいます、今すぐ会費を納めるように。

参加イベントにより会費が異なるケースが生じます。自国内のみのコンテスト出場予定の男子は¥25,000-となります。たとえ1試合だけの出場という場合でも海外のイベントが含まれる選手は全額の保険料込みで¥130,000-となります。女子選手はそれぞれ、¥18,500-と¥123,500-になります。

保険：

適応となる保険はASP公認(MASRH社)だけとなります。したがって個人で加入している保険ではメンバー登録の受付は出来ません。自国以外(海外)の大会にエントリーをしてASP認定の保険に入らない者のエントリー(WQS及びジュニア)は受けられません。このMARSH社の保険に入る事が必須です。(強制保険)これはすべてのASPツアーサーファーを守るための措置です。この保険はASPの業務とは一切関係はありませんがこの保険をかける事でサーファーの安全を確保し、いかなる危険な環境でも競技が出来るように協力しているわけです。少数の身勝手な行為により、他の多くの選手やイベント関係者、ASP全体を巻き込む事にもなりかねません。必ずこの保険に入ることが重要だと言うことをご理解ください。

エントリー費：

シード権を適応する為に大会開始から30日前までにエントリー費を納める事が義務付けられます。キャンセルなどにより遅れたエントリーを受付する事もありますが、期限後の申し込みは、全てのシード権をいかなる理由でも無効になってしまいます。

全てのエントリーリストはウェブ上に掲載されています。(http://www.aspworldtour.com/を必ず参照する事)エントリーの手続き終了後、数日経ってから必ずASP地域担当オフィスを確認をとるようにしてください。受付されていない場合は必ず直接連絡を取り再確認する事が大切です。

もし、手続きにミスが発生していて、大会開催の21日前になった場合、シード権が無効となってしまいます、まずは確認をする事が賢明でしょう。最悪な場合エントリー自体が出来ない事も起こり得るという事です。

エントリーのキャンセル：

キャンセルの多発やノーショーの多発により、まじめに取り組んでいる選手への迷惑を避ける為にキャンセル料（ノーショーにも適応）として罰金が科せられます。マネーラウンド以下のエントリー者にはUS \$ 500-が科せられ、マネーラウンド後のエントリー者にはUS \$ 1,000-が科せられて、共にエントリー費の返却はありません。仮にキャンセルが発生する場合は必ず、各地域オフィスにe-mail（office@aspjapantour.com）または、直接本人が電話（0466-30-2888）を大会開催7日前までにしてください。それ以降のキャンセルに関してはいかなる場合もエントリー費の返却はされない事になります。（いかなる理由でも適応されない）

大会開催後のキャンセルに関しても必ず連絡をする事が義務付けられます、いかなる理由でもエントリー費の返却はないが、連絡無を再度繰り返し発生した場合は、罰金が2倍になります。たった1つの簡単な連絡（メール、電話）により他のサーファーがラウンドアップをし、補欠からのエントリーを認めることが出来るのですから、必ず連絡をしてください。また同時にWQSのツアーディレクターにも直接キャンセルのメールを送る事も出来ます、al@aspworldtour.com アル・ハントまで。

ヒートが終了した後のビーチ周辺での規定：

ヒートを終了し、次のヒートが開始した後に、選手エリア内でのスタンドアップ姿勢（テイクオフ）で戻る事を禁ずる。撤収する場合、開始のホーンが鳴った後は必ず寝た姿勢で戻る事が義務付けられている。ヘッドジャッジの判断によりジャッジに不服があると判断された場合（立ち上がった姿勢の場合、そう判断される事がある）はUS \$ 500-の罰金の対象となります。この規定は次のヒートを待つ選手（前のヒートが終わっていないのにテイクオフをする事）にも適応されます。ヒート終了後は速やかにビーチに戻り、ジャージ（ゼッケン）はオフィシャル（ビーチマーシャル）に返却するまで必ず着用することがスポンサーとの関係で義務付けられます。

主要大会でのボーナスポイント規定：

メンズ5～6スターイベントに特別ステータスを再度与えることとする。それはこれらの大会はASPが判断する会場で最も波が良い時期と判断された場所になる。公式ウェブサイト「プライムステータス」のイベントを確認するようにして下さい。

これらのイベントはポイントも高く、そのため主要と判断され、5スターイベントの優勝ポイントは昨年まで6スターと同じの2,500ポイントで6スターはスーパーシリーズと同じ3,000ポイント。スーパーシリーズに至っては優勝が3,500ポイントにまで格上げされる。

賞金再調整：

5、6スターイベントにおいて賞金額が一部調整される。49位から73位の賞金が引き下げられ、3位から25位の額が引き上げられました。これはフルタイムにてツアーを参戦する選手により多くの賞金が行き渡るようにとの調整である。

トライヤル：

トライヤルに出場する場合はサドンデスを適応し、敗者復活はありません。（シード適応も

例外でない) 仮に何らかの形でシードの可能性がある場合はトライヤルには出場しない事。
(ローカルトライヤル等のケース)

WQS/WCTイベント同時開催規定:

ルール改正によりWQS 5、6スターイベントがWCTイベントと同じ国の開催でない限り、同時期開催が可能である。

出来る限り早く2007年のルールブック配布に勤めるが、重要な変更点を先にふれておく事にしました。変更の無いルールには一切触れていません。

アル・ハント
ASP WQS ツアーマネージャー
al@aspworldtour.com